

2025年4月18日

鉄塔カード[第3弾]（青森県版）の制作および販売開始について

当社は、鉄塔や電線といった架空送電設備を契機に送配電事業に関心を持っていただくことを目的に制作した「鉄塔カード」の好評を受け、このたび、第3弾として、新たに4種類の鉄塔カードを制作いたしました。

（2022年9月7日〔第1弾〕、2024年3月21日〔第2弾〕お知らせ済み）

架空送電設備の建設・保守に従事する工事作業員（ラインマン）は、近年の少子高齢化や労働人口減少により年々減少傾向にあるため、ラインマンの認知度向上や入職促進は電力業界全体の課題となっています。このため、当社は、「鉄塔カード」を通じて、少しでも多くの方々に電力の安定供給を担う送配電事業への興味や関心を持っていただくとともに、送電事業に関わるリクルート活動の支援につなげたいと考えています。

当社管内には、約48,100基の高さや形状が異なる様々な鉄塔があり、建設当時の技術や施工関係者の思いが凝縮されています。今回は青森県内にある4種類の珍しい鉄塔を厳選するとともに、カードケースには青空のもと、雪景色の岩木山を背景にした鉄塔写真を使用しております。

今後、当社や送電工事会社の採用活動等において、鉄塔カードを配布・活用してまいります。また、今回も前回同様、限定5,000セットを制作し、そのうちシリアルナンバー付きの200セットを一般向けに販売いたします。一般向けの200セットは、送電工事等に関する各種情報を発信しているWEBサイト「LINEMAN NETWORK」でご購入いただけます。

【鉄塔カードについて】

制作数	5,000セット（うち、一般販売用200セット）
セット内容	4枚1セット（専用カードケース付） ① 十和田幹線No.5 鉄塔（青森県七戸町） ② 下北B線No.125 鉄塔（青森県むつ市） ③ 八坂線No.1 鉄塔（青森県八戸市） ④ 深浦線No.39 鉄塔（青森県深浦町）
一般販売	・販売価格 1セット500円（税込）にて4月26日から販売。 （別途送料400円が必要となります） ・WEBサイト「LINEMAN NETWORK」でご購入いただけます。 URL：https://www.linemannetwork.jp/ ※当社への直接のお申し込みは受け付けておりません。

以上

（別紙）鉄塔カード[第3弾]（青森県版）の概要

十和田幹線No. 5



TRANSMISSION TOWER

線路名: とわ だかんせん 十和田幹線
電圧: 50万ボルト
高さ: 78.8メートル
重量: 80.2トン



建設年(竣工): 2008(平成20)年 ↑位置情報

所在地: 青森県七戸町

鉄塔型: 耐張(四角)

電線線種: LNSBTACSR/UGS570

回線: 2回線

鉄塔プロフィール: 上北郡七戸町の田園地帯を經過し、背景には雪化粧した八甲田山系を望み透き通った快晴の青空に鉄塔が雄大に連なる。50万ボルト十和田幹線の下に6万6千ボルト天間林線が併架し、まるで両の親が子を抱きかかえているようにも映る。当社管内でも50万ボルトに他電圧が併架している希少な鉄塔である。

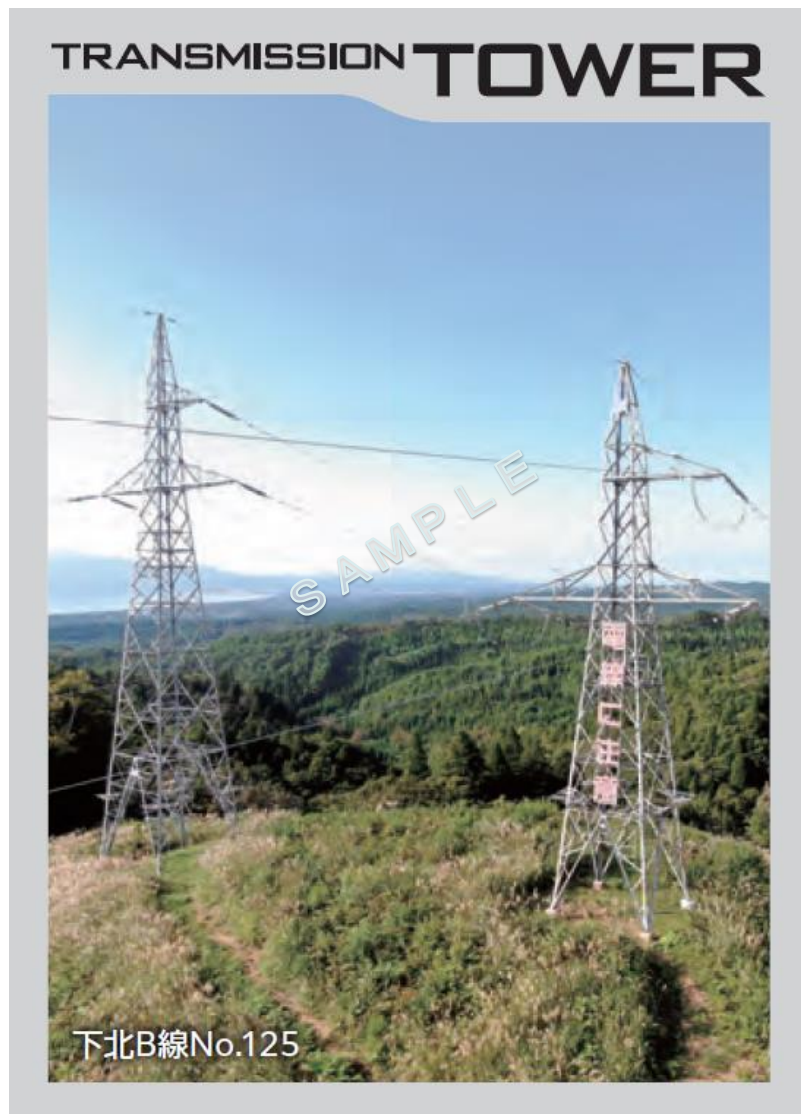
 より、そう、ちから。
東北電力ネットワーク



一般社団法人
送電線建設技術研究会 東北支部

No. 000

下北B線No. 125



TRANSMISSION TOWER

線路名: しもきたびせん 下北B線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 21.7メートル
重量: 4.5トン



建設年(竣工): 1968(昭和43)年 ↑位置情報

所在地: 青森県むつ市


鉄塔型: 耐張(四角)

電線線種: ACSR/AC160

回数: 1回線

鉄塔プロフィール: 青森県の下北半島、夏泊半島、津軽半島に囲まれたむつ湾を眺望する15万4千ボルトの送電線。木柱から鉄塔へ建替えた当初は雪害事故が多発。昭和55年12月に大規模な雪害事故を経て、今もなお現役である。左側にある下北A線と兄弟のように肩を並べて進む、下北半島の発展に貢献する線路のひとつである。

 より、そう、らから。
東北電力ネットワーク

 一般社団法人
送電線建設技術研究会 東北支部

No. 000

八坂線No. 1



TRANSMISSION TOWER

線路名: やさかせん 八坂線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 20.5メートル
重量: 11.5トン



↑位置情報

建設年(竣工): 1958(昭和33)年

所在地: 青森県八戸市

鉄塔型: 耐張(矩形)

電線線種: TACSR/AC160

回数: 2回線

鉄塔プロフィール: 青森県八戸市内の中心部を通過する6万6千ボルトの送電線で、十和田東線を併架した矩形(くけい)鉄塔。矩形鉄塔は、鉄塔化が始まった頃に多く建設され、主に1回線の長径間個所に用いられているが、当該鉄塔は変電所近隣に位置しており、送電線4回線を横方向に併架している珍しい鉄塔である。

 より、そう、ちから。
東北電力ネットワーク



一般社団法人
送電線建設技術研究会 東北支部

No. 000

深浦線No. 39



TRANSMISSION TOWER



線路名: 深浦線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 14.3メートル
重量: 2.4トン

建設年(竣工): 1953(昭和28)年 ↑位置情報

所在地: 青森県深浦町


鉄塔型: 耐張(四角)

電線線種: Z2SBACSR/UGS 210

回数: 1回線

鉄塔プロフィール: 青森県西津軽郡深浦町の国有林内に位置する6万6千ボルトの鉄塔である。標高547mの山岳地帯に建設され、厳しい気象条件の中で安定した電力供給を支えるために避雷針を設置している。昭和28年から設置されており、半世紀以上にわたり電力を供給しているこの鉄塔は、地域の電力インフラの中核を担う存在である。

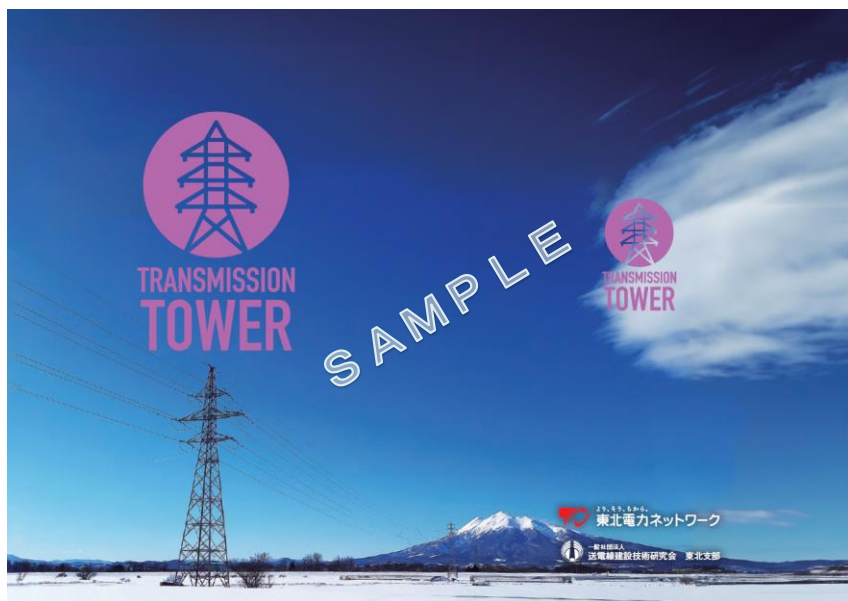
 より、そう、ちから。
東北電力ネットワーク

 一般社団法人
送電線建設技術研究会 東北支部

No. 000

鉄塔カード[第3弾]（青森県版）の概要（カードケース）

カードケース（表）



カードケース（裏）

